

令和5年2月9日

守谷市議会議長 殿

報告者： 田中 啓一 印

守谷市議会議員視察・研修報告

標記の件について、次のとおり 実施 ・ 参加 したので報告します。

視察・研修日	令和 5年 1月24日 (火)
視察・研修場所	宮城県石巻市
視察・研修項目	災害復興の取組について
参加者	守谷市側 小菅 勝彦、海老原 博幸、首藤 太亮、田中 啓一、山本 広行、渡辺 大士、砂川 誠、堤 茂信、高梨 隆、渡辺 秀一、長谷川 信市、山田 美枝子、寺田 文彦、高梨 恭子、高橋 典久、伯耆田 富夫、梅木 伸治 事務局：局長 川村和彦、局長補佐 高橋哲也、主事 柳田侑希
	相手側 議長：安倍 太郎、復興企画部副参事：草刈明彦 復興推進課課長補佐：相原春彦、同主事：伊藤壮一郎
視察・研修目的	2011年の東日本大震災の翌2012年5月に、「災害廃棄物について」をテーマとして、現地視察を含めて研修させて頂いた。その後の震災から年月が経ち、その後の復興及び防災についてどのような取り組みが行われてきたかを視察させて頂きたく研修の候補地とさせて頂いた。
視察・研修内容	◆石巻市議会挨拶：安部議長 東日本大震災から11年が経ち、平成23年より守谷市からの支援を受けている。 震災復興に向けて更なる復興を進めている段階であります。 ◆守谷市議会挨拶：高橋議長 2011年の東日本大震災の翌年5月には、守谷市議会全員で視察研修に訪問させて頂いた。 震災から年月が経ちその後の復興及び防災について研修の候補地とさせて頂いた。

【震災復興についての取組】

震災復興支援課：相原課長補佐 ※事前資料による説明
《先方説明抜粋》

2011年の東日本大震災から12年が経過して数々の復興を経て平成17年に近隣自治体が合併をして新石巻市としてスタートしたが、平成18年には16万人いた人口が令和4年には13万7千人となり人口減少が続いている。震災前と震災後の復興状況を含めて復興計画を策定して最優先事項として住民の仮設住宅の建築設置を行った。

又新市街地の整備と半島沿岸部の高台の整備を行い、教育部門に関しては平成29年度迄には小中学校の統廃合を行い整備復興が完了した。※事前資料に基づき説明を頂く。

【石巻市議会災害対応指針】

議会事務局：吉田局長補佐 ※事前資料による説明

Q1 【質問】 堤議長

- ① 東日本大震災後の復興事業は今後行うべき事業等はあるか。
- ② 今後復興を続けて行くうえで復興のゴールとは何処になるのか。
- ③ ハード的復興支援は理解出来たが、実際にソフト面に関する具体的な事業とは。

A1 【回答】 復興企画部 草刈副参事

- ① 土地利用としてのハード面は今年度中には終了するが、ソフト面としての住民のメンタルケア(心の治療)を行い将来に向けた人的支援に移行する。
- ② 復興のゴールであるが、行政及び民間との連携による支援と、復興財源を使用した復興は今年度中に終了するが目に見えない未来への復興には終わりはないと感じている。
- ③ 地域包括ケアや新市街地での復興が形成された地域のコミュニティー支援等。

Q2 【質問】 山田議員

- ① 日本一長いとはどのような事なのかご説明頂きたい。
- ② 漁業関係者は業種的に関わっている方は減ったのか。

A2 【回答】 復興企画部 草刈副参事

	<p>① 石巻市の魚市場が日本一となりギネス世界一に登録されたと言う事。</p> <p>② 震災前の漁業従事者に関しては減少傾向となっている。</p> <p>Q3 【質問】 海老原議員</p> <p>① 漁業関係の水揚げに関しての震災前の売上が100%に足してないのはどの様な事が原因となっているのか。</p> <p>A3 【回答】 復興企画部 草刈副参事</p> <p>① 詳細は分かりかねないが、水産加工会社等は個々で再建状況に温度差がある。 又、漁業従事者の四割減に関しては廃業された企業がある為と認識している。</p> <p>Q4 【質問】 長谷川議員</p> <p>① 当方は消防団に入団しているが、石巻市の消防団の活動状況と行政内での立ち位置をお教え頂きたい。</p> <p>A4 【回答】 復興企業部 草刈副参事</p> <p>① 市内消防団に関しては人口減少と比例して後継者がおらず、団人数が減少している。</p> <p>◆寺田副議長挨拶にて研修終了</p>
<p>視察・研修総括</p>	<p>《復興企画部 草刈副参事》</p> <p>津波に関して昔から「津波を見に海に」「津波を見に川に」行くなよと教えがあった。(先方祖父の話)しかし現実におきて皆が津波を見に行ってしまった事と、これ程の大津波になるとは想像もしていなかった事が防災上悔やまれる。又、石巻市の復興は今日まで全国からの温かいご支援があったから、現在の石巻市がある事をお伝えしたい。</p>